

国 語

注 意

1. 問題は全部で11ページである。
2. 解答用紙は(その1)(その2)がある。(その1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
6. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
---	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

— 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

日本における「伝統家族」はいっぱんに「家」をモデルとして把握されてきたが、「家」は一面からいえばそれ自体近代の産物でもあった。明治初年にさっそく着手された、身分階層を問わず各家を一元的に把握する戸籍制度にはじまって、税法や徴兵制の整備と浸透によって、全国民レベルに「家」が普遍化すると同時にそれは国家の直接の管理対象となった。「家」は、同族や村落共同体の保護と拘束からの「自由」を原理的に得たこととひきかえに、国家の管理に對しむき出しで弱体なものになったのだ。明治初期の徴兵制発足当初は戸主や嗣子・養子の名義を有することが徴兵免役の条件であったために、家産や家業を持たない一般の庶民にも「家」の觀念を速やかに浸透させる契機となったこと、そして国家体制の確立に伴って免役の範囲が徐々に縮小され二二年改正徴兵令では兵員とその家族の生活を国家が直接把握し徴兵猶予の基準を厳正にすることが図られたことは象徴的である。

つまり明治の「家」は、伝統的あるいは前近代的な性格に尽きるものではない。むしろ逆に、あらゆる近代国家が普遍的に行う家族を媒介とした民衆管理策の一つのヴァリエーションであり、明治期以降の「家」型家族の「伝統」は、ある意味では明治政府が創出したフィクションである。

また、明治以来敗戦に至る明治民法下の家族にも、家族員の平等や自由という点では全く「前近代的」であるものの、社会的「近代家族」の性格は確かに出現している。

産業化の萌芽する明治二〇年代、それまでの親への孝や家督を絶対視する家族觀念を批判し、夫婦と子ども中心の情愛あふれる欧米を範とした「家庭（ホーム）」が称揚される。家族・同族・親族の範囲が曖昧であった明治初年と比較すれば、現実との乖離は甚だしかったとしても、新しい家族觀念の芽生えは明白である。

そして産業化が進行し都市化が進む明治末年から大正期には、そうした新しい家族觀念を実現しうる、都市の新中産階級が一つの社会階層をなすに至る。俸給生活者である夫と、主婦として生産労働からは無縁に家事や子育てにいそむ女性、そして教育と健康に十分の配慮を払われて慈しまれる子どもたちよりなる「家庭」型の家族である。こうした家族は、直系尊属や傍系親族

(未婚の弟妹など)との同居や扶養を相変わらず規範としていても、それまでの先祖伝来の居住地や家産や家業の固定的な存続継承を旨とする家族とは意味合いを異にしている。

明治末年には大阪、東京に鉄道資本による郊外住宅のローン分譲が開始され、その沿線に動物園や遊園地など、子どもを中心とした家族や労働の必要のない女性のための娯楽施設が開発される。第一次大戦後には東京市では都市有業人口の二一%をサラリーマンが占めるようになる状況为背景として、大正四(一九一五)年には、新聞社主催による「家庭博覧会」が大都市で開催され高い人気を集めている。これはその直前に欧米で開催されたものをそのまま参考としたもので、これが人気を博したということは、少なくとも A においては、家族意識は欧米家族と絶対的なギャップが存在したわけではないことを示すのである。

現実には一部の地域・階層にしかこの変化は及んでいないことは確かである。しかし、義務教育就学率が明治四二年には都市・農村・男子・女子を問わずほとんど一〇〇%に達したこと(『文部省年報』)は、実際の通学率はこれには及ばなかったとしても、家族内での子どもの存在の意味の変化を物語るし、また、三二年高等女学校令が女子中等教育を良妻賢母教育で鮮明に色づけると同時に三六年までに各県に少なくとも一校の高等女学校が設置され高女体制が全国的に確立されたこと⁸、さらにはとりわけ大正期になると『主婦之友』等に代表される婦人大衆向け活字メディアが農村にも読者層を広げていることから、都市中産階級的な家族のありようが必ずしも特殊限定的であり続けたわけではなかったと思われる。

また、「家族国家観」により天皇への忠誠と親への孝や家長への服従を⁹涵養したとされる修身教科書においても、教科書の文面に直接説かれる教説以外の説話や挿絵などのメタ・メッセージのレベルに注目すれば、明治期中盤以降、権威主義的色彩の薄く親密な親子・家族の姿がもっぱら描かれている。

しかしながら、「民主的で近代的」な家族結合の範とされてきた、いわゆる¹⁰西市民家¹⁰族そのものに見直しの余地があるのではないだろうか。それが生み出した対等で親密な「家庭」は、性と世代の役割分業を伴う。保護する親と慈しまれる子は、子を管理する親と自己決定権を奪われて監視される子の姿と表裏である。家庭の中心に存在して暖かいホームを作る、良き妻・母と称揚

される女性は、実は家庭外においては、夫たる男性の被保護者としてしか存在を認められず、法的・社会的な無能力者に他ならなかった。男女の法的平等が完全に保障されたはずの現代社会においても、女性は夫や子との関係においてまずアイデンティティが認められるという状況はいまなお存在する。

* アリエスは、近代において起こったのは個人ではなく家族の勝利であると述べているが、これをもっと正確に言えば、勝利したのは自立した個人、すなわち「市民」たる男性家長と彼に率いられる家族であったのだ。近代の家族は、女性と子どもを家庭に囲い込み市民的無能力を強制することにより、家族員のソウホ性¹¹が生み出す一体性と安定性を確保したのである。こうしたいわば一種の「家族主義」——日本社会の特徴として引合いに出されるものとは意味は異なるが——の矛盾を、社会史はわれわれに教えてくれる。

日本の場合、戦後の民主化は確かに法的にはじめて個人の「家」からの自由を保障した点で家族変動の重要な契機であると思われるが、それは唯一の分岐点ではなく、家族の親密さや情緒性といった家族意識においては連続性も認められる。その家族意識はどのように生じ、そしてそれは西欧の家族とは異なる家族の制度や形態の下でどのように形を変えて普及浸透していったかが検討されるべき課題として存在していると思われる。

(注)

* アリエス＝フィリップ・アリエス。フランスの歴史学者。

(牟田和恵『戦略としての家族』による)

問一 傍線部1「家」は一面からいえばそれ自体近代の産物でもあった」とあるが、その意味として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **1**。

- ① 戸籍制度に身分階層を撤廃したということ。
- ② 明治国家の直接の管理対象になったということ。
- ③ 家庭や家業がなくても徴兵が免除されたということ。
- ④ 「家」が普遍化したので税法が全国に普及したということ。
- ⑤ 欧米を範とする「家族」の基盤が用意されたということ。

問二 傍線部2「嗣子」の意味として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **2**。

- ① 戸主の資格をもつ長女。
- ② 父の代理となる未婚の長男。
- ③ 家督を相続するあとつぎ。
- ④ 長女が嫁したあとの次女。
- ⑤ 家長の血を引く子どもたち。

問三 傍線部3「伝統的あるいは前近代的な性格」の説明として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **3**。

- ① 自由が称揚されていても男尊女卑の傾向だけは根強く残っていること。
- ② 家族の中では父親がすべての権限を持っている男性優位の家族構造のこと。
- ③ 家族・同族・親類といった血縁が家族を形成する絶対条件とされていること。
- ④ 身分制度が撤廃されていても欧米型の「家族」に移行しようとしなない守旧性のこと。
- ⑤ 先祖伝来の居住地や家産や家業を固定的に存続継承しなければならないこと。

問四 傍線部4「明治政府が創出したフィクション」の意味として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **4**。

① 明治期以降の「家」が実は近代国家による「家族」を媒介にした民衆管理のための作爲的な一政策にすぎなかったということ。

② 明治政府の掲げる家族員の平等や自由はあくまで欧米の「家庭」像を理想化した実態にそぐわぬポーズにとどまっていたということ。

③ 明治政府が施行したさまざまな民主的法整備も同時代の国民意識からすれば非現実的な偽物でしかなかったということ。

④ 古い「家族」の観念を一掃するために施行された明治政府の民主主義的な政策も時期尚早な絵に描いたもちでしかなかったということ。

⑤ 「家」の観念を欧米型の「家庭」に変更し国民に浸透させるためには擬似的な都市中産階級を用意しなければならなかったということ。

問五 傍線部5「社会史的「近代家族」の性格」と異なるものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **5**。

① 子どもは自己決定権を奪われ親から監視される存在でもある。

② 夫は妻と子どもを扶養し家庭を保護するサラリーマンである。

③ 女性は生産労働者ではなく良妻賢母であることを期待される。

④ 子どもは家庭の中心で父母と対等に自由に生きることを許される。

⑤ 女性は夫や子どもとの関係においてアイデンティティを認められる。

問六 傍線部6「俸給」の読みをひらがなで記せ。問六は解答用紙(その2)を使用。

問七 傍線部7「慈しまれる」の読みをひらがなで記せ。問七は解答用紙(その2)を使用。

問八 空欄 A に入れるのに最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は 6。

- ① 資本主義社会 ② 都市中産階級 ③ 民主主義制度 ④ 都市富裕層 ⑤ 高学歴家庭

問九 傍線部 8「高女体制が全国的に確立されたこと」が意味する内容として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。

よ。解答欄番号は 7。

- ① 新知識をもった女性を育成し日本の近代化を早急に進めようとしたということ。

- ② 高い教養を持った母親の予備軍を広く全国に育成しようとしたということ。

- ③ 男女平等の新しい意識を持った女性を国家的規模で育てようとしたということ。

- ④ 都市化する近代日本のなかで働く女性の進出を促す体制をとったということ。

- ⑤ 日本国家が女性を良妻賢母に育てようとする政策を全国的に拡大したということ。

問十 傍線部 9「涵養」の意味として最適なものを次の①～⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は 8。

- ① ゆっくり育てること。

- ② 深く長期に広がること。

- ③ 早急に獲得させること。

- ④ 少しずつ慣らししていくこと。

- ⑤ 繰り返し刷りこむこと。

問十一 傍線部10「西欧市民家族」の特徴として最適なもの^①～^⑤より選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **9**。

- ① 夫と妻は子どもの存在があつて理想的な家族を完成させる。
- ② 子は両親から慈しまれ早くから自立した人間として成長する。
- ③ 良妻賢母は家庭の外では法的・社会的な無能力者ではない。
- ④ 夫は家庭の内外においてつねに家族の被保護者の立場にある。
- ⑤ 西欧市民家族は伝統的な日本の家族と異なり自由平等である。

問十二 傍線部11「ソウホ」を漢字で記せ。問十二は解答用紙(その2)を使用。

問十三 本文全体の内容からみて、論旨として正しくないものを①～⑤より一つ選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **10**。

- ① 近代における勝利者は市民として自立した男性家長と彼に率いられる家族であつた。
- ② 現代社会においても女性のアイデンティティは第一に夫や子どもとの関係のなかで認められる。
- ③ 戦前の日本の家族は「家族国家観」によって天皇を頂点とした家族像という側面があつた。
- ④ 戦後になって日本では法的に個人の「家」からの自由が認められ、家族の親密さや情緒性から解放された。
- ⑤ 近代家族の安定性は女性と子どもを家庭に囲みこんで市民的無能力を強制するところに成立した。

二 次の文章を読み、後の問に答えよ。

今は昔、留志長者^{あし}とて、世に樂しき長者ありけり。おほかた、倉もいくらともなく持ち、この世ならずめでたきが、心の口惜しくて、妻にも子にも、まして使ふ者などには、いかにももの食はせ、着することなし。

おのれ、物のほしければ、ただ人にも見せず、盗まはれて食ふほどに、ものの飽かず多くほしかりければ、妻に言ふ。「果物、御物、酒、合はせどもなど、おほらかにしてくれよ。我に憑きたる物惜しまする慳貪^{けんどん}の神、祀らん¹」と言へば、「物惜しむ心失はん²」と思ひてし立つ。まことに、「人も見候はざらん所に行きて、よく食はん³」と思ひて、

A をするなりけり。

さて、取り集めて、行器^{*}に入れ、瓶子に酒入れなどして、になひて出でぬ。「この木のもとに鳥あり。あしこに雀あり。食はれ^a」と選りて、人離れたる山中の木の下に、鳥、けだものもなく、食らひつべきものもなきに、食ひゐたる、楽しく心地よくて、誦ずること、「今日曠野中、飲酒大安樂、猶過毘沙門、亦勝天帝釈」。この心は、今日、人なき所に一人ゐて、よき物を多く食ふこそ、毘沙門にも天帝釈にもまさりたれ、と申すを、帝釈、きと御覽じてけり。

憎しと思し召しけるにや、留志長者が形に變せさせたまひて、「わが、山にて物惜しむ神を祀りたる故^けに、その神離れて、物の惜しからねば、するぞ」とて、倉どもをこそと開けさせたまひて、妻子ども、親、從者どもをはじめとして、知る知らぬなく、財物^{なから}どもを取り出して配らせたまふ時に、喜びあひてたまはるほどにぞ、まことの

B は歸りたる。

倉もみな開けて、かく人の取り合ひたるに、あさましく悲しく、我とただ同じ形にせさせたまふに、「これはあらず。我ぞそれ」と言へど、聞き入る人もなし。帝に愁へ申せば、「母に問へ」と仰せらる。母に問へば、「物人に賜ぶこそは子にて候ふらめ」と申せば、する方なし。「腰のもとに黒子と物の跡こそ候ひし、それを御覽ぜよ」と申したれば、開けて見るに、帝釈、落⁴させたまはんや。二人ながら物の跡もあれば、術なくて、仏の御許に二人ながら参りたれば、帝釈、元の形になりて、御前におはしませば、論じ参らすべき方なし。「悲し」と思へれど、須陀洹果^{*すだせんくわ}とて、人のながく悪しき所を離るるはじめたる果、証しつれば、物惜しむ心も失せぬ。

かやうに帝釈は、人導かせたまふことはかりなし。すずろに、あれが物失はんとは、なじか思し召さん。慳貪にて、地獄に落つべきを、落とさじと構へさせたまへれば、めでたくなりぬる、めでたし。

(『古本説話集』による)

(注)

*盗まはれて―人目を盗んで。

*御物―ご飯。

*合はせ―おかず。

*行器―食物を入れて運ぶ器。

*須陀洹果―初めて悟りの流れの中に入る者。

問一 傍線部1「祀らん」とは、ここではどのような意味か。最適なものを次の①～⑤から選び、記号をマークせよ。解答欄番号は 11。

- ① ますます豊かにしてもらおうということ。
- ② 家族や使用人を見守ってもらおうということ。
- ③ さらに多くの神に憑いてもらおうということ。
- ④ 自分から離れてくれるように祈るということ。
- ⑤ 自分をねたまないようにしてもらおうということ。

問二 傍線部2「物惜しむ」とは、ここではどのような意味か。最適なものを次の①～⑤から選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **12**。

- ① 貪欲でけちであるということ。
- ② 儉約を心がけるということ。
- ③ 裕福を維持するということ。
- ④ 物を大切にすること。
- ⑤ 気前のいいということ。

問三

A

に入れるのに最適なことばを、次の①～⑤から選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **13**。

- ① 誓ひ
- ② 祈り
- ③ そらごと
- ④ あやまち
- ⑤ うたがひ

問四 傍線部3「食らひつべきものもなき」とは、どのような意味か。最適なものを次の①～⑤から選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **14**。

- ① 一緒に食べるような人がいない。
- ② 人が食べられそうなものがない。
- ③ 食べ物を食べるような場所がない。
- ④ 持ってきたもの以外に食べ物がない。
- ⑤ 長者の食べ物を食べそうなものもない。

問五

B

に入れるのに、最適な一語を本文中から選んで記せ。問五は解答用紙(その2)を使用。

問六 二重傍線部ア「これ」、イ「我」、ウ「あれ」がさすのは、それぞれ誰か。その組み合わせとして正しいものを次の①～⑤から一つ選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **15**。

- ① ア||長者 イ||帝釈 ウ||長者
- ② ア||長者 イ||帝釈 ウ||妻
- ③ ア||帝釈 イ||長者 ウ||長者
- ④ ア||帝釈 イ||長者 ウ||妻
- ⑤ ア||帝釈 イ||長者 ウ||帝釈

問七 傍線部4「落とさせたまはんやは」とは、どのような意味か。最適なもの次の①～⑤から選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **16**。

- ① お落としになりそうだった。
- ② お落としになるはずがあるうか。
- ③ お落としにならないのであろうか。
- ④ お落としになるのはよくないことだ。
- ⑤ お落としになってもよかつたのではないか。

問八 二重傍線部e「れ」と同じ意味を持つものを、次の①～⑤から一つ選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **17**。

- ① 食はれじ ^a
- ② たまはる ^b
- ③ 聞き入る ^c
- ④ 申したれ ^d
- ⑤ たまへれ ^f

問九 出典の『古本説話集』は、十二世紀頃の成立とされているが、同じ頃に成立した作品を次の①～⑤から一つ選び、記号をマークせよ。解答欄番号は **18**。

- ① 千載和歌集
- ② 徒然草
- ③ 源氏物語
- ④ 十訓抄
- ⑤ 風姿花伝

